

質問議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます▶



教員の盗撮案件に対する今後の対応は



輝
村田 沙織

問 小学校教員の盗撮案件に対し、8月25日に実施された保護者説明会での説明内容、保護者の様子などは。

答 児童・教員のケア、信頼回復に努めます

まず謝罪をし、学校運営、担当教員の変更、不安を受け止めるためにスクールカウンセラー等の時間を増やす検討をしていることを

説明し、しっかり聴いて頂きました。今後は人員配置などを迅速に進め、児童の学びに支障が出ないよう努めます。

問 他の教員へのケアも重要である。今回市民は報道で知り、不安を感じている。信頼回復のためにも記者会見などを開催するべきではないか。

答 今回は学校内や子どもを対象ではなく私的な行動ですので、記者会見は実施しませんでした。しかし、今後社会的関心が高まれば検討していきます。

その他の質問

- 親子で遊べる屋内遊技場の計画
- 市議選、参院選の状況



感震ブレーカーの効果についての認識は



淡路クラブ
古山 久則

問 南海トラフ地震の様な大災害への備えについて、火災の多くは電気によるものが多い事への認識と感震ブレーカーの効果についての認識は。

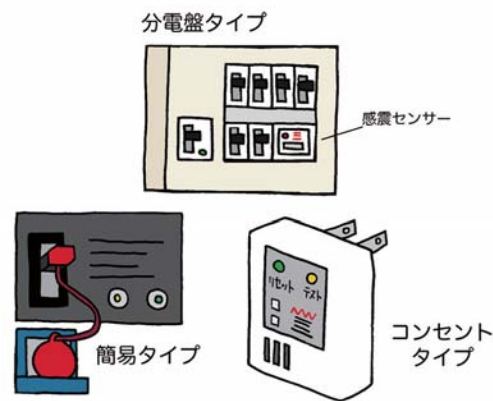
答 大規模地震発生時の電気火災防止に有効

現在全国的にも大規模地震等による被害の軽減を図るため、地震時の電気火災の発生延焼の危険解

消に取り組んでいます。都市計画法に基づく防火地域の住宅においては、感震ブレーカーの設置が推奨されています。

本市としましても感震ブレーカーは、大規模地震発生時における電気火災防止に効果的な機器と認識しています。

火災予防の観点からは、平時から市民の防災力、防火意識の向上を図ることにより予防に取り組むことが重要と考えています。



色々なタイプの感震ブレーカー

学力向上を促す音読の推奨は



公明党
土井 晴夫

問 全国的に子どもたちの学力が下がっているとの報道もあるが、文章を目で追いながら、声を出して読む事を音読と言い「見る、読む、聞く」の作業を同時に行うことで、脳はフル回転し集中力や記憶力が高まる。

特に朝一番の実施に効果があり、全教科の学力向上を促すと言われているが、淡路市教育委員会の見解は。

答 音読の効果についての研究を進めたい

淡路市小学校で朝の学習活動で一斉に音読の活動を継続しているのは2校、担任による取組として2校あります。今後教員には、研修を通して、子どもたちの意欲や学習効果の上がる音読の研究も必要であると考えています。

その他の質問

- あわ神バスの停留所増設と利便性の向上

- 稲作生産の現状と支援
- 中浜稔猫美術館の活性化策



記憶力や読解力が向上心のケアにも効果

少子化対策で出産祝い金100万円を



輝
岬 光彦

問 市長の議員時代のマニフェストに少子化人口減少社会に備え子育て支援策の充実と言われている。人口は16年連続で減少している。

淡路市も発足当時より約1万人減少している。出生数は185人と少なくこのままだと消滅自治体になってしまう。岸田内閣の異次元の子育て支援策でも人口増加に結びつかない、思いきった政策を打つべきと思う。子ども幸福度アップの

政策や出産祝い金100万円支給など、世界で一番低い出生率韓国では出生者に1,100万円出す企業もある。国全体で頑張っている。

答 状況を判断し予算とのバランスを考える

子育て支援の充実によって人口増になる施策を行ってまいります。出産祝い金は予算のバランスを考えます。

その他の質問

- 明石海峡大橋無料化運動について
- 物価高騰対策として全市民に1万円の商品券



あわ神・あわ姫の子どもたち

給食費・副食費の無償化継続を



公明党
西村 秀一

問 現在、物価高騰対応臨時交付金を活用し、1年間期間限定で、小中学校給食費・保育所副食費の無償化を実施している。子育て世代の皆さんから無償化の継続を望むお声が多い。

国の動向を注視するという事だが、政局が混沌としている現状では、国主導で全国一律無償化が実現する時期は、遅れるのではないかと。その場合、市独自の財源で、

無償化を継続するのか、有償に戻すのか、2択しかない。関係する保護者に対し、いつ方向性を示すのか問う。

答 当初予算確定までに方向性を決定

学校給食を持続可能なものとして維持していくためには継続的な財源確保が必要であり、様々な観点から慎重に検討し、当初予算確定までには方向性を示す必要があると考えています。

その他の質問

- 不登校・いじめ対策
- 小学校・保育施設統廃合再編
- 盗撮問題の丁寧な説明を



無償化の継続で子ども達に笑顔を

人口減に継続的な計画は立てているのか



結いの会
長瀬 雅宏

問 本市では、少子化対策、子育て支援として結婚から妊娠・出産・子育てに至るまでの切れ目のない支援を、それぞれのステージで行っているのか。

答 継続的に計画的に、推進しています

出会いの場として、「ひょうご出会いサポートセンター」が実施する出会いイベントの広報を行って

います。結婚支援では、結婚新生活支援事業を実施し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用を支援、妊娠期には、妊婦健診費用や交通費の助成、「赤ちゃん未来の宝物事業」で出産祝い金を支給しています。

また、「こどもサポートセンター」では、妊娠婦から子育て家庭の相談業務を行い、「子育てハンドブック」を毎年作成し、妊婦や子育て中の保護者、お子様のいる転入者に配布しています。

その他の質問

- 漁業の未来は
- 稲作農業を採算ベースに乗せられるのか



親子の遊び場子育て学習センター